

4年生が伝統こけしの絵付けを体験!

24日(月)に土湯伝統こけし工人組合の陳野原幸紀様を講師にお招きし、4年生を対象に「こけし絵付け体験教室」を行いました。



伝統こけしと呼ばれるものは、日本に東北6県11か所のみが存在しています。福島県では土湯温泉、ここ1か所なのだそうす。



絵付けには手回しろくろを使います。頭、顔、胴体の順で絵付けをします。ろくろを回しながら筆の押し具合で線の太さを調節します。



一番難しいのが顔を描くとき！超極細の筆を使って眉、目、鼻、口を描き込みます。指先がプルプル震えちゃってます。



最後に胴体を仕上げます。ろくろを回しながら赤や緑や紫の線を描いたり、自分の好きな模様を描き入れたりします。

←これが完成品です！一つ一つ表情に個性があって味のある作品に仕上がりました！

オミクロン株の影響により、市内にも感染の第6波が一気に押し寄せ、新規感染者が急増しています。保護者の皆様には引き続き感染防止対策の徹底を願っています。オミクロン株感染の初期症状として、まず咳やのど痛が起こり、その後発熱が見られる傾向にあります。自覚症状がありましたらお早めに医療機関にご相談ください。また、お子様にこのような症状が見られる場合は、感染拡大防止のためお子様の登校を控えてくださいますようお願いいたします。

